

第6学年 やなぎっこ学習指導案

日時	平成16年10月20日(水)5校時
場所	6年教室
対象	第6学年 男子5名 女子5名
指導者	畠山 豊子

1 単元名 柳沢に生きる ~岩手山に学ぶ~

2 単元について

【教材観】

校庭から見える岩手山は、子ども達にとって身近な存在であるが、岩手山について知っていることは少ない。子ども達は、自然が豊富であること、湧口の水がおいしいこと、その水を利用した岩魚の養殖や野菜の栽培をしていることを柳沢の自慢と思っている。しかし、多くの児童は、その自慢の元が、生きる物すべてに恩恵を与える「水」の源である岩手山の自然の存在であることに気づいていない。そこで、子ども達が実際に岩手山の森林に足を運ぶことにより、森林が水を蓄える働きや動植物と森林との関係さらに自然の営みについて、調べていきたいと関心を持ち続けることができるようになる。また、様々な活動を通して友達と協力する大切さや、ゲストティチャーとの関わりを通して人間関係力の広がりや深まりも出てくると考えられる。

【児童観】

子ども達は、1学期「岩魚に学ぶ」の学習で、地域の岩魚養魚場に見学に行ったり、インタビューしたりして、岩魚の生態について調べる学習をしてきた。課題を決めた後、課題追究の方法をスモールステップで確かめながら学習してきた。その計画に沿って、自分なりに軌道修正しながら調べまとめることができた。支援を必要とした子もいたが、意欲を持ち活動を進めることができた。その学習を通して、天然岩魚の個体数が次第に減少してきていること、岩魚は限られた自然条件のなかでしか生息できない魚であること、柳沢はその岩魚を育てる自然が豊富であることを知り、柳沢の岩魚を守りたいと考えるようになった。また、その岩魚はくむ源である自然が豊かな岩手山について知りたいと考えるようになってきている。

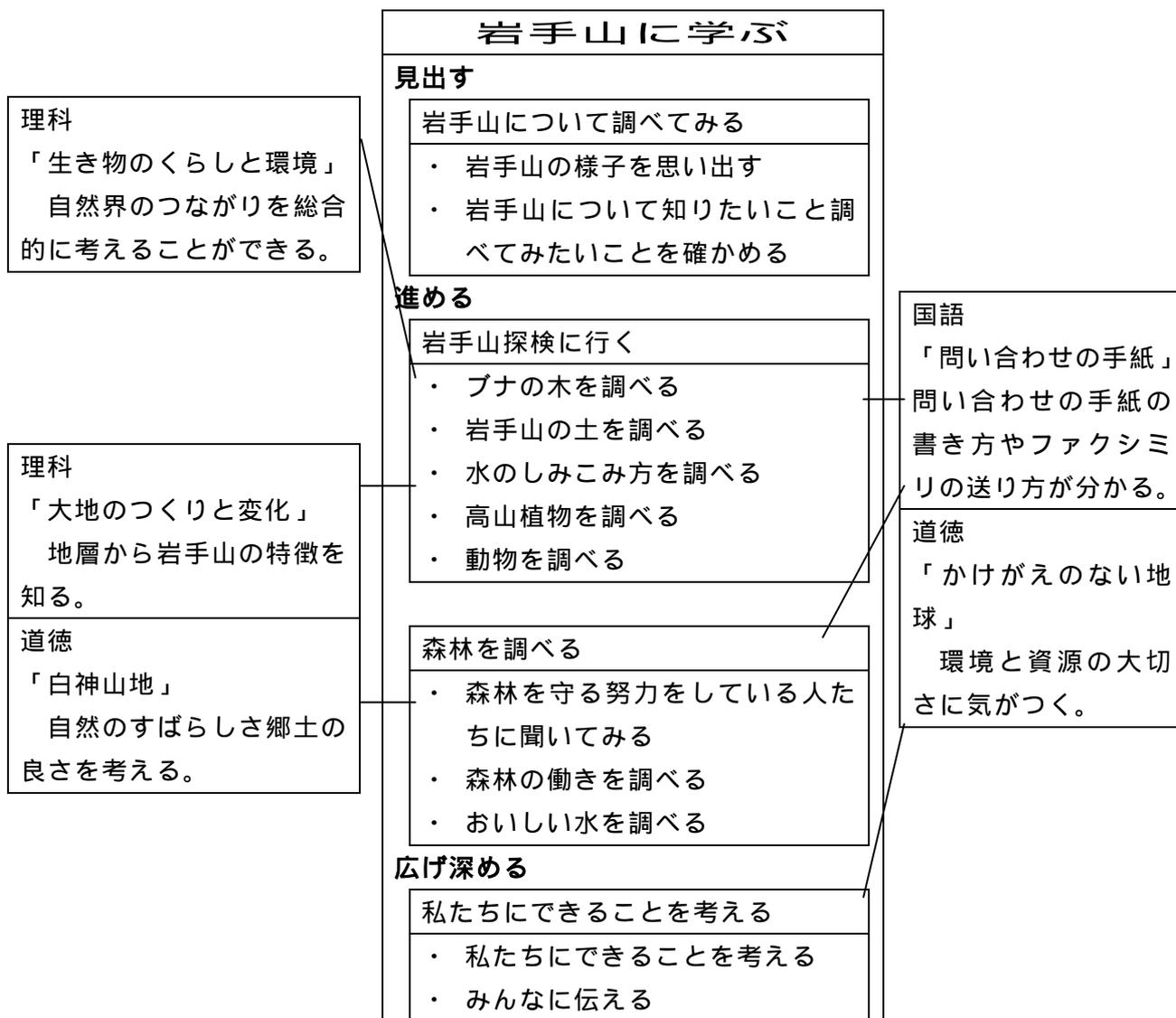
【指導観】

岩手山親子登山に子ども達は参加した。体力に合わせて3コースに分かれて登山したが、それぞれ子ども達は、岩手山の自然の様子・地形の様子などから岩手山の懐の深さ、厳しさなどを体験することができた。また、岩魚の学習から枯れることなくわき出てくる湧口の水が、柳沢にとってかけがえのないものであることを学習した。その水の源が、岩手山からの恵みということを目には見えないが感じとったようだ。そこで、岩手山の樹木・土・植物・動物に着目させて、岩手山の自然のすばらしさを感じ取らせたい。子ども一人一人が、それぞれいろいろな課題をもつと思われるが、追究していく活動では、特に樹木の中で大きなブナが多くの水を蓄える働きについて調べさせていきたい。また、ブナが自然に果たす役割を考えさせたい。さらに、水のしみこむ実験や落ち葉を分解する虫を調べる実験などを通して、自然界の営みにも気づかせ、自然の偉大さを感じさせたい。それらの活動を通して子ども達が、岩手山の麓で暮らすことのできるすばらしさや誇りを感じることができるのではないかと考える。

3 単元のねらい

- ・ 岩手山登山の体験や「岩魚に学ぶ」の学習から課題を見つけ、課題解決するための計画をたてることができる。
- ・ 岩手山を探索し、自分の課題を解決するために必要な情報を選んだり、実験をしたりしながら、森林の働きについて関心をもち追究することができる。
- ・ この活動を通して、柳沢地区が岩手山の恩恵を受けていることに気がつき、柳沢の自然環境について考えていくことができる。

4 基本構想図



関連する主な教科内容

国語 「問い合わせの手紙」

問い合わせの手紙文・ファクシミリ通信文の書き方を知り、用件や意図を正確に書いて伝える。

理科 「大地のつくりと変化」

大地の構成物や大地のできかたについて資料などで学習したことをもとに観察し、水の働きか火山の働きでできたところかを推論する。

道徳 「白神山地」

郷土の文化や伝統を育てた先人の努力を知り，郷土のよさを大切にして，郷土を愛する心情を育てる。

「かけがえのない地球」

環境の保全に努めるとともに，自然との調和を図り，自然を愛護する態度を養う。

5 単元の活動計画と評価規準（全30時間）

段階	時間	学習活動	評価規準	具体的評価規準	主な支援
見出す	2	<ul style="list-style-type: none"> これまでの学習や岩手山登山をもとに，岩手山についての疑問や知りたいことを出し合う。 追究課題を決める。 			
進める	2 10 6	<ul style="list-style-type: none"> 課題解決のための方法を考える。 活動計画を立てる。 岩手山に行き，調査する。 <ul style="list-style-type: none"> 森林を調べる 地形を調べる 土を調べる 高山植物を調べる 動物を調べる 自分たちが調べたことを発表する。（本時） 質問や意見をもとにさらに課題を森林の働きに焦点化する。 森林を調べるための方法や計画を話し合う。 森林を守る努力をしている人たちに話を聞いてみる。 	<ul style="list-style-type: none"> 見通しをもった学習計画を立てることができる。 <ul style="list-style-type: none"> <計画力> 課題に興味を持ち続け，学習計画に修正を加えながら追究することができる。 <ul style="list-style-type: none"> <行動力> 調べて分かったことを分かりやすく表現することができる。 <ul style="list-style-type: none"> <表現力> 他のグループの話を聞き，分かったことや自分の考えをまとめることができる。 <ul style="list-style-type: none"> <表現力> 題材に興味を持ちつづけ，学習計画に修正を加えながら追究することができる。 <ul style="list-style-type: none"> <行動力> 森林を守る人に進んで話を聞いたり，インタビューしたり 	<ul style="list-style-type: none"> 活動内容・情報収集方法・必要な時間の3つの計画を立てることができる。 自分の課題に合わせ調べることができる。 活動内容を学習シートにまとめることができる。 調べた理由・方法・結果・感想をはっきりと発表することができる。 他のグループの話を聞き，分かったことを3つ以上書くことができる。 活動内容，情報収集方法，必要な時間の3つの計画を立てることができる。 森林を守る人の話を聞いて，その人の思いや考えを感じ 	<ul style="list-style-type: none"> 時間のめどは，ある程度教師から指示する。 土を調べる実験のやり方は，初めてなので照井先生に協力を得て行う。 追究した結果から岩手山の森林に目を向けさせる。 森林について調べにくいと考えられるので，知りたいことなどみんな考え活動していく。

		・森林の働きを調べる。 ・おいしい水を調べてみる。	することができる。 ＜人間関係力＞	取り学習シートに まとめることができる。	
広 げ 深 め る	10	<ul style="list-style-type: none"> ・自分たちでできることやしたいことを話し合う。 ・グループ分けをして計画を立てる。 ・実行する。 登山者に高山植物の名前を教える ごみを捨てないよう呼びかける ごみ拾いをする ・自分なりに伝えたいことを考えまとめる。 ・自分たちの活動を振り返り柳沢の自然環境について話し合う。 			

6 本時について

(1) 本時のねらい

- ・今まで調べて分かったことを分かりやすく発表することができる。＜表現力＞
- ・友達の考えを聞き、感じたこと分かったことをまとめることができる。＜表現力＞

(2) 本時の活動について

岩手山の1合目付近を探索し、それぞれの課題に合わせて追究することができた。森林について調べたグループは、1合目付近にミズナラやブナ林が多いことに気がつくことができた。土を調べたグループは、土の軟らかさに気がつき水のしみこみ方を実験した。岩手山の土が水を蓄える働きがあることが分かってきた。土にいる生物について調べたグループは、虫の名前を調べ、その虫が果たす役目について調べることができた。そこで、本時では、それぞれのグループが調べたことを発表し合い・聞き合い・学び合う活動をする。分かりやすく発表するための工夫を考えさせ発表させる。また、他のグループの発表を聞き、岩手山の森林の働きについて目を向けさせていきたい。

(3) 本時の展開

段階	学習内容	予想される児童の活動	指導上の留意点
導入 10	・本時の学習について確認をする。	<ul style="list-style-type: none"> ・学習課題にせまるための手立てを考える。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 5px auto;"> 分かりやすく発表し、調べたことを聞き合おう。 </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・調べたわけ・方法・結果について発表すること、聞きあうためにメモをとりながら話を聞くように指導する。
展開 30	・グループごとに調べたことを発表する。	<ul style="list-style-type: none"> ・グループごとに調べた結果を発表する。 森林グループ 生き物グループ 土調査グループ 植物グループ ・分かったことをメモをとりながら聞く。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習シートを使い要点を書かせるように指示する。 ・子供の発表を板書にまとめ、分かりやすく整理していく。

		<ul style="list-style-type: none"> ・質問や意見を交流する。 ・聞いて分かったことをまとめ、発表する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・他のグループの発表を聞いて、もっと知りたいことを質問させたり、発表の仕方の良さをほめたりさせる。 ・岩手山の自然の営みに着目させ、それが森林の働きであることをおさえさせる。
終末 5	・活動を振り返り、次時の活動へつなげる。	・振り返りシートに反省を書く。	・自分のがんばりや友達のがんばりを書いて いる子に発表させる。

(4) 評価

- ・ 今まで調べてきたことを友達に分かるように発表できたか。(発言)
- ・ 友達の発表を聞き、分かったことを自分なりにまとめることができたか。(学習シート, 発言)